

2023年5月19日作成

Ver.1.0

褐色細胞腫の手術療法および化学療法における予後関連因子に関する検討**1、研究の目的と意義**

褐色細胞腫は副腎髄質から発生する悪性腫瘍であり、比較的治療後の経過が良いと言われていますが、一部の方では局所再発や遠隔転移の出現が見られ、それが治療経過に良くない影響を及ぼすのではないかと考えています。

本研究の目的は、当院で褐色細胞腫に対して手術療法および化学療法での治療を受けられた患者さん方を対象とし、その治療過程で得られた医学的情報を検討することで、治療後の経過に関連する因子を明らかにすることです。褐色細胞腫治療における経過に関連する因子を明確にすることで褐色細胞腫の治療選択や経過の予測に有益な情報が得られると考えられます。

2、対象となる患者さん

2013年4月1日から2020年3月31日の期間に、長崎大学病院で褐色細胞腫に対する手術療法および化学療法を開始された患者さん方を対象とします。

3、研究の方法

長崎大学病院で褐色細胞腫に対する手術療法および化学療法を受けられた患者さん方の日常診療の過程で得られた医学的情報を後方視的に検討し解析します。

4、研究に用いる医学的情報

- 背景(年齢、性別、身長、体重、ECOG Performance Status、バイタルサイン)
- 既往歴、生活歴、家族歴、服薬歴、アレルギー歴
- 検査結果(血液検査、尿検査、内分泌学的検査、画像検査、病理組織学的検査)
- 治療内容(手術療法、化学療法)
- 治療有害事象内容
- 治療経過

本研究で利用する情報について詳しい内容をお知りになりたい方は下記の「お問い合わせ先」までご連絡ください。

5、研究期間

2023年6月20日～2023年8月31日まで。

6、外部への試料・情報の提供

該当なし。

7、研究実施体制

本研究は長崎大学病院のみで実施します。

《研究責任者》

長崎大学医歯薬学総合研究科 泌尿器科学 教授 今村 亮一

8、お問い合わせ先

長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科 中村 裕一郎

〒852-8501 長崎市坂本1丁目7番1号

電話：095（819）7340 FAX 095（819）7343

【ご意見、苦情に関する相談窓口】（臨床研究・診療内容に関するものは除く）

苦情相談窓口：医療安全課 095（819）7616

受付時間：月～金 9：00～17：00（祝・祭日を除く）